

温泉エネルギー普及加速化事業(うち温泉施設における温暖化対策事業)実施計画書

事業の名称		
事業実施の代表者	氏 名 所属機関・部署 所 在 地 TEL / FAX / E-mail 役 職	
経理責任者	氏 名 所属機関・部署 所 在 地 TEL / FAX / E-mail 役 職	
事業実施の主たる実施場所	名 称 所在地	
事業の概要		
事業の目的		

事業の方法、 内容	1. ヒートポンプによる温泉熱の熱利用の場合 (1)仕様及びシステム (2)ヒートポンプの熱源(温泉又は排湯温泉の別)、その温度及び量 (3)供給熱量 (4)その他
	2. 温泉付随ガスの熱利用の場合 (1)仕様及びシステム (2)温泉に付随する可燃性天然ガスの量、メタン濃度及び発熱量 (3)発生する熱の用途 (4)その他
	3. 温泉付随ガスのコージェネレーションの場合 (1)仕様及びシステム (2)温泉に付随する可燃性天然ガスの量、メタン濃度及び発熱量 (3)発生する熱の用途 (4)電力の供給先 (5)発電出力(定格最大) (6)その他
実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日
事業の効果	(二酸化炭素排出抑制効果) (石油代替効果) (環境への影響) (他事業等への波及効果) (その他)

注1)「事業の効果」の欄には次の内容を含めて記載すること

(1)ヒートポンプについて

- ア) COP
- イ) システムCOP
- ウ) 事業実施前において温泉施設から排出されるCO₂の量(t/年)
- エ) ヒートポンプ設備の設置により温泉施設において削減されるCO₂の量(t/年)
- オ) CO₂の削減率(%)
- カ) CO₂の1トン当たり削減費用(円/t)

(2)ボイラー等について

- ア) ボイラー等の効率
- イ) 事業実施前において放散している温泉に付随する可燃性天然ガスのCO₂相当換算量(t/年)
- ウ) 事業実施前において温泉施設から排出されるCO₂の量(t/年)
- エ) ボイラー等設備の設置により削減される温泉に付随する可燃性天然ガスのCO₂相当換算量(t/年)
- オ) ボイラー等設備の設置により温泉施設において削減されるCO₂の量(t/年)
- カ) CO₂の削減率(%)
- キ) CO₂の1トン当たり削減費用(円/t)

(3)コージェネレーションについて

- ア) コージェネレーション設備の総合効率
- イ) 事業実施前において放散している温泉に付随する可燃性天然ガスのCO₂相当換算量(t/年)
- ウ) 事業実施前において温泉施設から排出されるCO₂の量(t/年)
- エ) コージェネレーション設備の設置により削減される温泉に付随する可燃性天然ガスのCO₂相当換算量
- オ) コージェネレーション設備の設置により温泉施設において削減されるCO₂の量(t/年)
- カ) CO₂の削減率(%)
- キ) CO₂の1トン当たり削減費用(円/t)

注2)添付書類

(1)各事業共通

- ア) 会社概要
- イ) 経理状況説明書(直近の2決算期に関する貸借対照表及び損益計算書)
- ウ) 定款又は寄付行為
- エ) 事業スケジュール表(別紙参照)

(2)ヒートポンプについて

- ア) ヒートポンプ設備を増設する場合は導入前後の比較が出来る概略図
- イ) 事業所内における導入設備の配置計画図
- ウ) ヒートポンプ設備に係るシステム図及び仕様書
- エ) COP及びシステムCOPの計算書
- オ) 事業実施前において温泉施設から排出されるCO₂の量の計算書
- カ) ヒートポンプ設置により温泉施設において削減されるCO₂の量の計算書
- キ) CO₂の1トン当たり削減費用の計算書(補助金所要額÷削減量÷耐用年数)(円/t)

(3)ボイラー等について

- ア) ボイラー等設備を増設する場合は導入前後の比較が出来る概略図
- イ) 事業所内における導入設備の配置計画図
- ウ) ボイラー等設備に係るシステム図及び仕様書
- エ) ボイラー等の効率の計算書
- オ) 事業実施前において放散している温泉に付随する可燃性天然ガスのCO₂相当換算量の計算書
- カ) 事業実施前における温泉施設から発生するCO₂の量の計算書
- キ) ボイラー等設備の設置により削減される温泉に付随する可燃性天然ガスのCO₂相当換算量の計算書
- ク) ボイラー等設備の設置により温泉施設において削減されるCO₂の量の計算書
- ケ) CO₂の1トン当たり削減費用の計算書(補助金所要額÷削減量÷耐用年数)(円/t)

(4)コージェネレーションについて

- ア) コージェネレーション設備を増設する場合は導入前後の比較が出来る概略図
- イ) 事業所内における導入設備の配置計画図
- ウ) コージェネレーション設備に係るシステム図及び仕様書
- エ) コージェネレーション設備の総合効率の計算書
- オ) 事業実施前において放散している温泉に付随する可燃性天然ガスのCO₂相当換算量の計算書
- カ) 事業実施前における温泉施設から発生するCO₂の量の計算書
- キ) コージェネレーション設備の設置により削減される温泉に付随する可燃性天然ガスのCO₂相当換算量
- ク) コージェネレーション設備の設置により温泉施設において削減されるCO₂の量の計算書
- ケ) CO₂の1トン当たり削減費用の計算書(補助金所要額÷削減量÷耐用年数)(円/t)

注3)排出係数等について

- ア) CO₂の排出量の算出に当たっては、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき算出するとともに、電気の使用に伴うCO₂の排出量については、電気事業連合会公表の排出原単位(0.412kg-CO₂/kWh)を用いた算出値を併記すること(【参考資料2】参照)

(電気事業連合会は、京都メカニズムクレジットを反映した「0.351kg-CO₂/kWh」を正式な排出原単位の値として公表しており、同クレジットを反映していない「0.412kg-CO₂/kWh」は参考値と位置づけられるが、本計画書においては、実排出量算定の必要上、後者の値を用いることとする)

- イ) ガスの発熱量は、高発熱量を用いること

エネルギー普及加速化事業(うち温泉施設における温暖化対策事業)スケジュール表(記載
 温泉エネルギー普及加速化事業(うち温泉施設における温暖化対策事業)実施計画書

別紙

年月 項目	平成 年									平成 年			備考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
調査・設計													
工事													
工事													
工事													
試験運転													

項目については、工事工程に合わせて増やしてください。